



医療法人社団 仁恵会

石井病院

人工透析ひ尿器科じんけいクリニック

Now
Vol.208

- Since 2008

JINKEIKAI NEWSPAPER

発行：2025.7



『トライやる・ウィーク』に参加協力しました

トライやる・ウィークとは、兵庫県下の中学2年生が地域の事業所などで働くことを経験し「働くことの意義」や「楽しさ、厳しさ」を学ぶ貴重な体験の場です。当院では、6月2日～5日の4日間 明石市立大蔵中学校の生徒さん2名を受け入れ「トライやる・ウィーク」に参加協力しました。



(放射線室にて)



参加された生徒さんの感想をご紹介します（一部抜粋）



今まで診察室ぐらいしか見ることがなかったので、病院の内側を知るととても貴重な体験となりました。

特にダイケアセンターや透析センターなどは全く知らない世界で、食事をそれぞれに合わせてゼリー状や一口大にすることや透析にとっても多くの時間がかかることなど初めて知ることばかりでとても楽しかったです。

それに病院といえば医師・看護師のイメージが強かったのですが、他にも栄養士、クラークさんや臨床工学技士、作業療法士など多くの人がいろいろな立場で患者さんと関わっているのだと知りました。私はこのトライやる・ウィークで多くの人とコミュニケーションをとることやあいさつなどのマナー、思いやりをもって接することなど多くのことを学ばせていただきました。ここで学んだことは学校生活でも生かしたいと思っています。本当にお世話になりました！（M.Yさん）

まず、石井病院は地域の人々とのふれ合いを大切にして、安心できるようなすてきな場所だと思いました。

次にお医者さんだけではなく、たくさんの人たちが支えてくれているんだと実感しました。働くすべての人がチームワークを発揮して、患者さん1人ひとりのことを考え、尽くしてくれているんだなとこのトライやる・ウィークを通していつも思っていました。私は将来看護師になりたいので、この病院を見学してたくさんのことを学べたので将来に生かしたいです。

病院の仕組みや働いている人々の思いなどを知れて、とてもよい経験になりました。看護師になりたいという思いがさらに強くなりました。こんなにすてきな場所でトライやる・ウィークを過ごせてよかったと心から思いました。皆さま本当にありがとうございました。（M.Hさん）



(ダイケアセンター)



(リハビリテーション)



(運動療室)



令和7年度 明石市公衆衛生協会 公衆衛生功労者表彰

受賞者 居宅介護支援事業所 主任 高見 真理

この度は、このような賞を頂戴し誠に幸栄に存じます。

石井病院にご縁をいただき、19年。理事長、上司、同僚に恵まれ、皆さんに育てていただき支えがあったからこそ、自身が成長でき、今があり感謝しています。そんな皆さん、そして地域への恩返しに繋がるよう、様々な声にも耳を傾け、安心して相談できるような仕組み作りができればと思います。

今回の表彰を今後のエール、励ましと捉え、引き続き皆様と共に、歩み進んでいければと思います。有難うございました。今後ともどうぞ宜しくお願いします。



当院は、循環器用エコー診断装置の最新モデル「Vivid E95」を導入しました。

エコー検査は苦痛がなく繰り返し行うことができるため、血管疾患の診断、治療の効果判定などに広く応用されています。この装置は、画像診断装置の中で唯一、リアルタイムに心臓の構造を3Dで表示することができ、また全身の血液の流れを評価する特別な機能を搭載しています。

さらにこうした高精度の画像を自動で認識する技術を備え、様々な血管疾患の診断治療をサポートするのはもちろん、検査時間の短縮による患者さまの負担軽減、精度の高い検査で地域の皆さまの診断・診療に役立つよう努めて参ります。



(GE社製 Vivid 95)

～専門血液浄化臨床工学検定試験合格～

2025年3月に実施された専門血液浄化臨床工学検定試験に合格しました。

臨床工学技士として働き始めて、昨年度で10年という節目に目標としていた「専門血液浄化臨床工学技士」という資格を取得でき大変嬉しく思っております。

今回、受験したことで透析の専門的な分野の奥深いところまで学ぶことが出来ました。「専門血液浄化臨床工学技士」として何が出来たのかを自ら考え行動し、当院の透析医療の質がより良いものになるよう努力していく所存です。

試験の合格は通過点です。透析クリニックでの臨床工学技士の業務は「透析関連業務」だけではなく、「医療機器管理」や「医療安全」など多岐にわたります。患者様に安心安全な透析医療を提供できるように、今後も自己研鑽に努め、邁進してまいります。

最後になりましたが、今後も「仁＝思いやり」をモットーに日々の業務に尽力してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

▶ 技士長 原より

臨床工学技士の業務資格の最難関上位資格に専門臨床工学技士があります。今年で17回目の試験で全国に現在475名、年間平均27名の合格者しかおらず、血液浄化分野のスペシャリストにふさわしい資格です。全国レベルのスタッフが当院にあり、充実した医療体制を構築できることを大変誇りに感じております。

～認定血液浄化臨床工学検定試験合格～

2025年3月に実施された認定血液浄化臨床工学検定試験に合格しました。

臨床工学技士国家試験以来の資格試験に緊張もありましたが、周りの方々のサポートもあり、無事に合格出来た安心感と成果が出たことの達成感を感じています。

この試験を通して、透析の原理や歴史、透析関連機器、水質管理、透析施設の設備や法律、バスキュラーアクセスなど幅広く勉強をしました。これまでの経験と今回の検定試験合格で得たことを生かし、さらに上位資格への挑戦と安心・安全な透析治療を遂行し、患者様に信頼されるスタッフとなっていけるよう努めてまいりますので今後ともよろしくお願いいたします。

▶ 技士長 原より

認定臨床工学技士は、臨床工学技士としての中位資格です。今年で7回目の試験で1,464名、年間平均約180名の合格者と血液浄化分野のリーダーとして働いているスタッフの登竜門です。当院には3名の認定者がおり、患者様へ安心した医療を提供できる体制を構築しております。資格取得は安心・安全を常に考え努力していた結果であり、結果が実ったことは大変うれしく思います。



臨床工学技士
副主任
浜田 貫



臨床工学技士
大上 駿介

■ 医療連携相談室

TEL 078-918-1512 FAX 078-918-1725
平日 9:00～12:00 14:00～17:00
土曜 9:00～12:00
担当 井口 古門 上野 森

編集・発行

医療法人社団 仁恵会 石井病院
〒673-0881 明石市天文町1-5-11
TEL 078-918-1655 FAX 078-918-1657
<https://jinkeikai-group.or.jp/ishii/>



日本医療機能評価機構
認定第 JC2663 号